



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月4日

上場会社名 新明和工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 7224 URL <https://www.shinmaywa.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 五十川 龍之
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 財務部長 (氏名) 久米 俊樹 (TEL) 0798-56-5010
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	187,242	5.4	8,319	32.0	8,448	38.5	4,932	35.3
2024年3月期第3四半期	177,627	10.6	6,300	4.9	6,100	△9.3	3,644	△19.2

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 5,160百万円(△18.7%) 2024年3月期第3四半期 6,345百万円(△4.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	74.68	—
2024年3月期第3四半期	55.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	256,335	108,344	41.9
2024年3月期	260,102	108,734	41.1

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 107,322百万円 2024年3月期 107,008百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	22.50	—	24.50	47.00
2025年3月期	—	25.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	265,000	3.1	13,000	10.5	12,200	0.8	7,500	3.0	113.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期3Q	70,000,000株	2024年3月期	70,000,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	3,908,975株	2024年3月期	4,029,045株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期3Q	66,043,062株	2024年3月期3Q	65,947,845株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料の入手方法について）
決算補足説明資料はTDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当四半期の経営成績の概況	P. 2
(2) 当四半期の財政状態の概況	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 10
(セグメント情報等の注記)	P. 10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 11
(継続企業の前提に関する注記)	P. 11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善するなど、緩やかな回復基調が継続した一方、資源価格の高騰や物価の上昇、アメリカの今後の政策動向、金融資本市場の変動等により、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

こうした中、当社グループは、2030年を志向した長期経営計画 [SG-Vision2030] のPhase 2に当たる、中期経営計画 [SG-2026] を策定し、企業価値向上に向けた諸施策を推進しております。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高は209,149百万円(前年同期比1.0%増)、売上高は187,242百万円(同5.4%増)となりました。なお、当第3四半期末の受注残高は314,788百万円(同9.7%増)であります。

損益面は、増収に伴い、営業利益は8,319百万円(同32.0%増)、経常利益は8,448百万円(同38.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は4,932百万円(同35.3%増)となりました。

当社グループのセグメント別経営成績の概要は次のとおりであります。

(特装車)

車体等の製造販売は、受注、売上ともに増加いたしました。

また、保守・修理事業も、受注、売上ともに増加いたしました。

このほか、林業用機械等は、受注は減少し、売上は増加いたしました。

この結果、当セグメントの受注高は90,252百万円(前年同期比6.8%増)、売上高は78,950百万円(同9.3%増)となり、営業利益は3,698百万円(同146.2%増)となりました。

なお、当第3四半期末の受注残高は123,288百万円(同4.5%増)であります。

(パーキングシステム)

機械式駐車設備は、受注、売上ともに増加いたしました。

また、航空旅客搭乗橋は、大口案件を受注した前期に比べ受注は減少し、売上は増加いたしました。

この結果、当セグメントの受注高は33,945百万円(前年同期比10.1%減)、売上高は32,438百万円(同13.4%増)となり、営業利益は2,603百万円(同35.2%増)となりました。

なお、当第3四半期末の受注残高は60,855百万円(同10.3%増)であります。

(産機・環境システム)

メカトロニクス製品は、真空製品の受注及び売上が減少した結果、分野全体でも受注、売上ともに減少いたしました。

また、環境関連事業は、大口案件を受注した前期に比べ受注は減少し、売上は増加いたしました。

この結果、当セグメントの受注高は24,038百万円(前年同期比22.0%減)、売上高は23,746百万円(同18.3%減)となり、営業利益は1,196百万円(同34.8%減)となりました。

なお、当第3四半期末の受注残高は55,048百万円(同19.7%増)であります。

(流体)

国内、海外ともに需要が堅調に推移し、受注及び売上が増加した結果、当セグメントの受注高は23,947百万円(前年同期比12.3%増)、売上高は16,201百万円(同2.1%増)となりましたが、営業利益は1,431百万円(同3.5%減)となりました。

なお、当第3四半期末の受注残高は14,862百万円(同18.1%増)であります。

(航空機)

防衛省向けは、受注は増加し、売上は前年同期並みの水準となりました。

また、民需関連は、受注、売上ともに増加いたしました。

この結果、当セグメントの受注高は24,780百万円(前年同期比64.8%増)、売上高は22,973百万円(同1.7%増)となりましたが、営業利益は1,553百万円(同11.5%減)となりました。

なお、当第3四半期末の受注残高は45,771百万円(同28.4%増)であります。

(その他)

建設事業において、受注が減少したものの、売上が増加した結果、当セグメントの受注高は12,184百万円(前年同期比31.1%減)、売上高は12,932百万円(同39.7%増)となり、営業利益は855百万円(同107.2%増)となりました。

なお、当第3四半期末の受注残高は14,961百万円(同23.3%減)であります。

(2) 当四半期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、棚卸資産や有形固定資産は増加したものの、売上債権が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べて3,767百万円減少し256,335百万円となりました。

(負債)

負債は、仕入債務の減少や法人税等の納付などにより、前連結会計年度末に比べて3,377百万円減少し147,990百万円となりました。

(純資産)

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したものの、配当金の支払いなどにより、前連結会計年度末に比べて389百万円減少し108,344百万円となりました。これらの結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の41.1%から41.9%に上昇いたしました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、23,229百万円と前連結会計年度末に比べて338百万円の増加となりました。当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において、営業活動の結果得られた資金は、10,945百万円(前年同期に支出した資金は19,849百万円)となりました。これは、棚卸資産の増加額が8,649百万円、法人税等の支払額が5,072百万円あったものの、税金等調整前四半期純利益8,331百万円の計上、売上債権の減少額が14,575百万円あったことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において、投資活動の結果支出した資金は、8,326百万円(前年同期に支出した資金は5,574百万円)となりました。これは、有形固定資産の取得による支出が7,510百万円あったことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において、財務活動の結果支出した資金は、2,972百万円(前年同期に得られた資金は21,467百万円)となりました。これは、短期借入れによる収入が17,097百万円あったものの、長期借入金を中心とした有利子負債の返済額14,872百万円や配当金の支払額3,268百万円に加えて、連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出が1,733百万円あったことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の実績及び今後の見通しを勘案し、2024年10月31日に公表いたしました通期連結業績予想を以下の通り修正いたします。売上高と営業利益のセグメント別内訳は、本決算短信と同時に開示しております四半期決算補足説明資料をご覧ください。

2025年3月期 通期連結業績予想の修正(2024年4月1日～2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	270,000	13,000	12,200	7,500	113.48
今回修正予想 (B)	265,000	13,000	12,200	7,500	113.48
増減額(B-A)	△5,000	0	0	0	0
増減率(%)	△1.9	0	0	0	0
(参考)前期実績 (2024年3月期)	257,060	11,765	12,106	7,279	110.38

※2月以降の前提となる為替レートは、1米ドル=140円としております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,382	23,424
受取手形、売掛金及び契約資産	83,163	66,234
電子記録債権	7,977	10,989
商品及び製品	5,405	6,097
仕掛品	24,147	33,016
原材料及び貯蔵品	29,131	28,723
その他	5,052	4,718
貸倒引当金	△203	△284
流動資産合計	178,056	172,918
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	19,713	19,933
その他（純額）	25,295	27,866
有形固定資産合計	45,008	47,800
無形固定資産		
	2,619	2,746
投資その他の資産		
その他	34,432	32,883
貸倒引当金	△14	△13
投資その他の資産合計	34,417	32,869
固定資産合計	82,046	83,417
資産合計	260,102	256,335

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	34,166	31,573
1年内償還予定の社債	800	200
短期借入金	7,580	22,850
1年内返済予定の長期借入金	29,235	18,300
未払法人税等	4,223	932
工事損失引当金	3,351	3,115
その他	43,056	42,665
流動負債合計	122,415	119,637
固定負債		
長期借入金	13,000	12,000
退職給付に係る負債	13,336	14,157
その他	2,616	2,196
固定負債合計	28,952	28,353
負債合計	151,367	147,990
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,981	15,981
資本剰余金	15,660	14,844
利益剰余金	74,445	75,388
自己株式	△5,753	△5,582
株主資本合計	100,333	100,632
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,889	2,439
土地再評価差額金	△376	△376
為替換算調整勘定	3,027	3,535
退職給付に係る調整累計額	1,134	1,091
その他の包括利益累計額合計	6,675	6,690
非支配株主持分	1,725	1,021
純資産合計	108,734	108,344
負債純資産合計	260,102	256,335

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
売上高	177,627	187,242
売上原価	150,609	157,213
売上総利益	27,017	30,029
販売費及び一般管理費	20,717	21,710
営業利益	6,300	8,319
営業外収益		
受取利息	86	106
受取配当金	233	260
保険配当金	183	197
為替差益	158	272
その他	161	135
営業外収益合計	824	971
営業外費用		
支払利息	325	311
持分法による投資損失	92	91
休止固定資産費用	111	74
借入手数料	6	8
債権流動化費用	241	180
その他	247	176
営業外費用合計	1,024	842
経常利益	6,100	8,448
特別利益		
固定資産売却益	76	-
特別利益合計	76	-
特別損失		
固定資産処分損	42	61
独占禁止法関連損失引当金繰入額	-	55
特別損失合計	42	116
税金等調整前四半期純利益	6,134	8,331
法人税、住民税及び事業税	1,735	1,897
法人税等調整額	457	1,302
法人税等合計	2,193	3,199
四半期純利益	3,941	5,131
非支配株主に帰属する四半期純利益	296	199
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,644	4,932

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	3,941	5,131
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,176	△449
為替換算調整勘定	944	501
退職給付に係る調整額	76	△43
持分法適用会社に対する持分相当額	206	20
その他の包括利益合計	2,404	29
四半期包括利益	6,345	5,160
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,973	4,947
非支配株主に係る四半期包括利益	372	213

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,134	8,331
減価償却費	3,846	4,128
売上債権の増減額 (△は増加)	△17,684	14,575
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△11,554	△8,649
仕入債務の増減額 (△は減少)	4,131	△2,675
その他	△1,300	271
小計	△16,428	15,980
利息及び配当金の受取額	320	376
利息の支払額	△327	△338
法人税等の支払額	△3,413	△5,072
営業活動によるキャッシュ・フロー	△19,849	10,945
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,129	△7,510
有形固定資産の売却による収入	400	21
無形固定資産の取得による支出	△440	△656
関係会社貸付けによる支出	△1,154	-
その他	△250	△180
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,574	△8,326
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	28,111	17,097
短期借入金の返済による支出	△444	△2,336
長期借入金の返済による支出	△1,908	△11,935
社債の償還による支出	△600	△600
子会社の自己株式の取得による支出	△295	-
配当金の支払額	△3,066	△3,268
非支配株主への配当金の支払額	△140	-
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	-	△1,733
その他	△188	△196
財務活動によるキャッシュ・フロー	21,467	△2,972
現金及び現金同等物に係る換算差額	297	△69
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,658	△422
現金及び現金同等物の期首残高	22,535	22,891
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	760
現金及び現金同等物の四半期末残高	18,876	23,229

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	特装車	パーキング システム	産機・環境 システム	流体	航空機	計				
売上高										
日本	68,693	26,964	10,699	11,490	11,864	129,712	9,257	138,970	—	138,970
アジア	1,152	1,634	5,411	3,011	—	11,210	—	11,210	—	11,210
北米	—	—	11,998	870	10,102	22,971	—	22,971	—	22,971
その他	2,410	—	947	494	622	4,474	—	4,474	—	4,474
顧客との契約 から生じる収益	72,257	28,599	29,056	15,867	22,588	168,369	9,257	177,627	—	177,627
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への 売上高	72,257	28,599	29,056	15,867	22,588	168,369	9,257	177,627	—	177,627
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	9	8	2	10	—	31	2,897	2,929	△2,929	—
計	72,266	28,607	29,059	15,878	22,588	168,400	12,155	180,556	△2,929	177,627
セグメント利益	1,502	1,925	1,836	1,483	1,754	8,502	412	8,915	△2,615	6,300

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業、不動産事業、ソフトウェア事業等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△2,615百万円には、セグメント間取引消去△87百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,527百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び基礎的試験研究費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	特装車	パーキング システム	産機・環境 システム	流体	航空機	計				
売上高										
日本	75,732	28,771	12,689	11,374	11,878	140,447	12,932	153,379	—	153,379
アジア	957	3,666	3,852	3,226	—	11,703	—	11,703	—	11,703
北米	—	—	5,965	891	10,157	17,014	—	17,014	—	17,014
その他	2,259	—	1,238	708	937	5,144	—	5,144	—	5,144
顧客との契約 から生じる収益	78,950	32,438	23,746	16,201	22,973	174,310	12,932	187,242	—	187,242
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への 売上高	78,950	32,438	23,746	16,201	22,973	174,310	12,932	187,242	—	187,242
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	7	9	0	17	—	34	4,720	4,754	△4,754	—
計	78,957	32,448	23,746	16,219	22,973	174,345	17,652	191,997	△4,754	187,242
セグメント利益	3,698	2,603	1,196	1,431	1,553	10,483	855	11,338	△3,019	8,319

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業、不動産事業、ソフトウェア事業等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△3,019百万円には、セグメント間取引消去△262百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,757百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び基礎的試験研究費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。